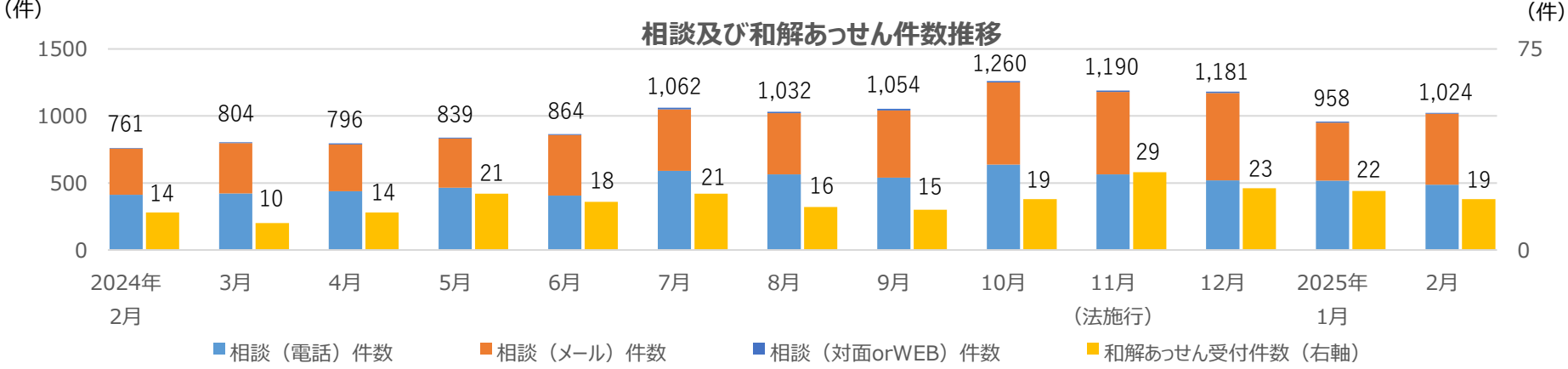


フリーランス・トラブル110番の相談及び和解あっせん件数

● 令和7年2月の相談件数は**1,024件**。（令和5年度は計8,986件、月平均750件程度。）



（参考1）令和6年4月～令和7年2月の相談及び和解あっせん件数詳細 ※相談件数 / 稼働日数 = ①・②計 / 単月の稼働日数

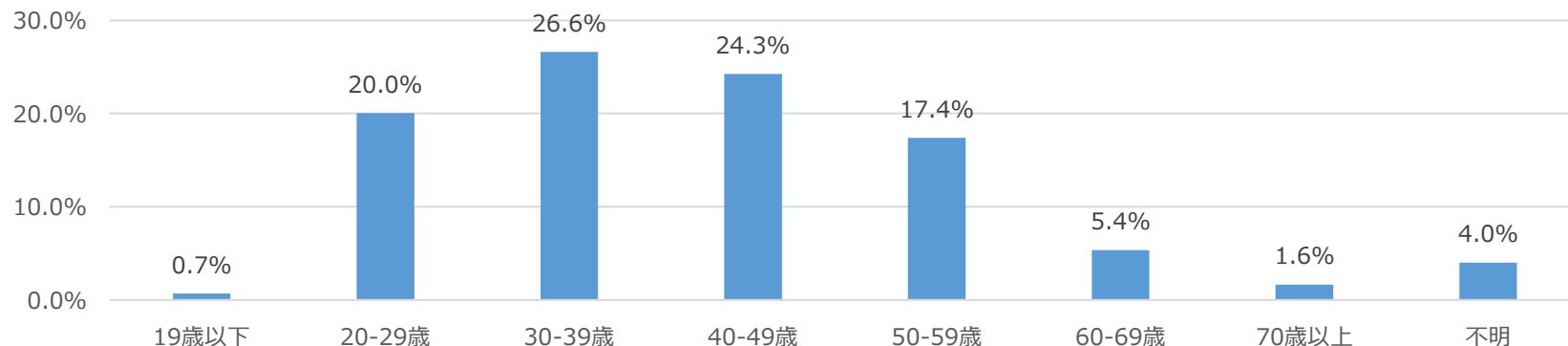
年月	相談				和解あっせん			1日あたりの 相談件数
	電話	メール	対面orWEB	計	受付	実施	和解 成立(※)	
第1四半期 (4月～6月)	1,308	1,171	20	2,499	53	28	11	40.31
第2四半期 (7月～9月)	1,694	1,419	35	3,148	52	34	13	50.78
第3四半期 (10月～12月)	1,722	1,879	30	3,631	71	46	11	58.56
1月	518	432	8	958	22	10	3	50.42
2月	487	530	7	1,024	19	17	2	56.89
令和6年度計	5,729	5,431	100	11,260	217	135	40	-

（参考2）令和2年度～5年度相談及び和解あっせん件数詳細 ※令和2年11月25日から事業開始 (※) 和解成立数は2月末時点まで把握している件数

年	相談					和解あっせん		
	①電話orメール			②対面 orWEB	①・②計	受付	実施	和解 成立
	電話	メール	①計					
令和2年度※	765	501	1,266	66	1,332	22	3	0
令和3年度	2,571	1,466	4,037	35	4,072	134	89	27
令和4年度	4,460	2,371	6,831	53	6,884	182	163	51
令和5年度	5,361	3,571	8,932	54	8,986	207	191	64
計	13,157	7,909	21,066	208	21,274	545	446	142

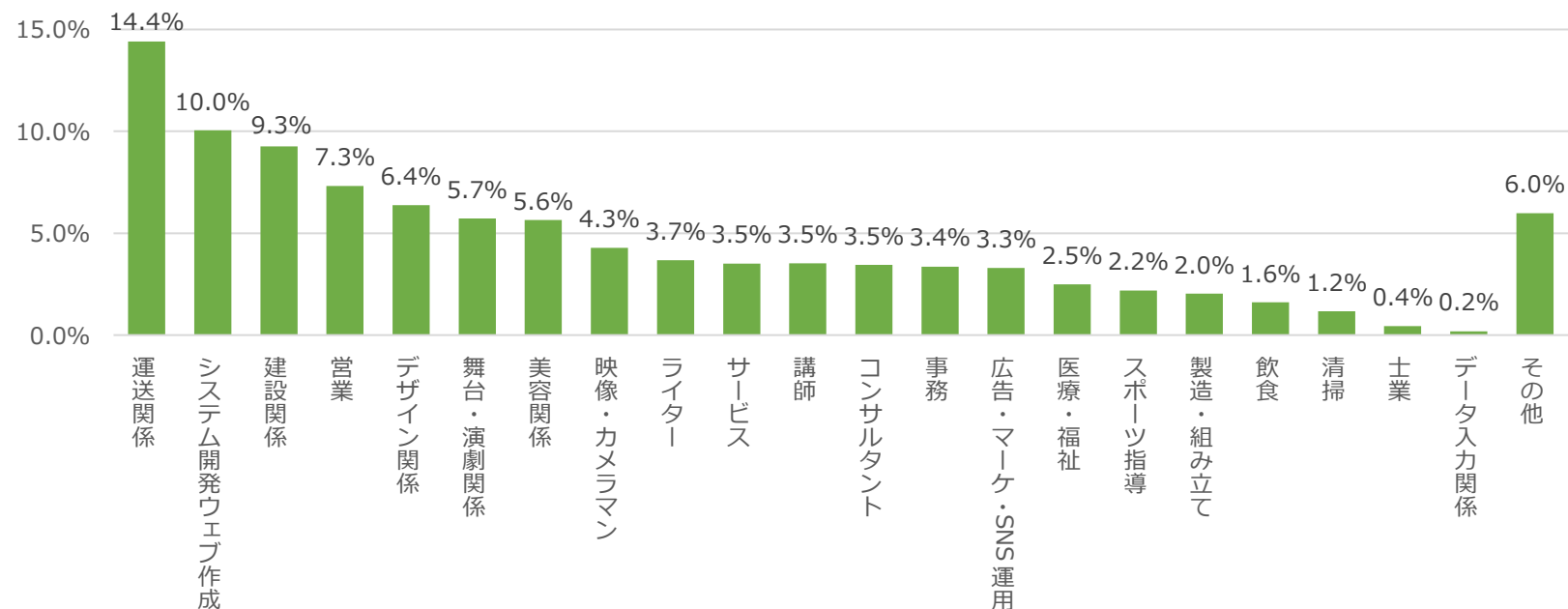
フリーランス・トラブル110番の相談者属性（年齢、業種）

（１）年齢



（２）業種

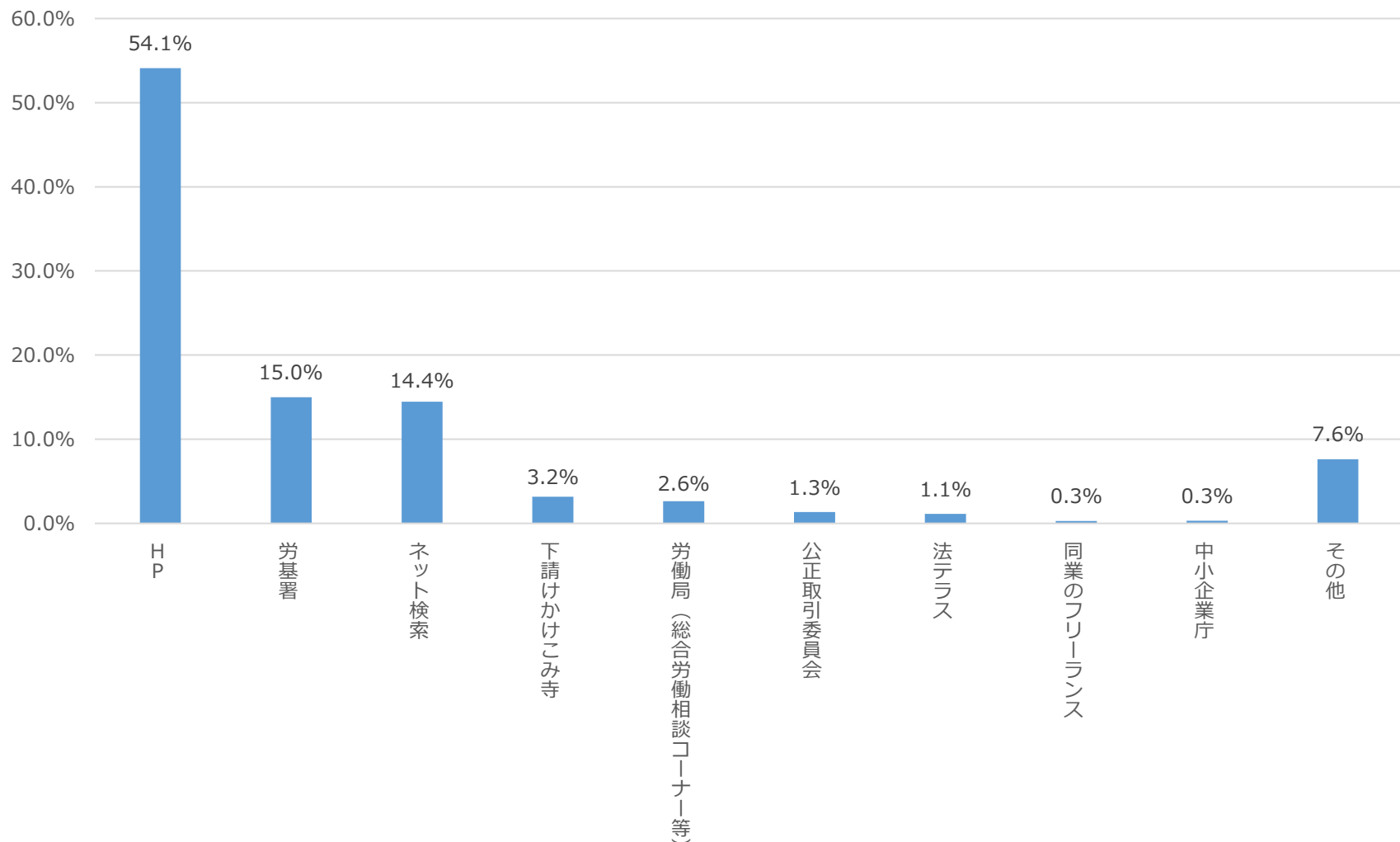
N=11,260（令和6年4月～令和7年2月の相談において年齢を回答した11,260件）



N=11,260（令和6年4月～令和7年2月の相談において業種を回答した11,260件）

※「その他」に含まれる業種の例：通訳・翻訳、ポスティング、検査・点検員、編集、教育、林業、企業調査 など

フリーランス・トラブル110番の存在を知ったきっかけ

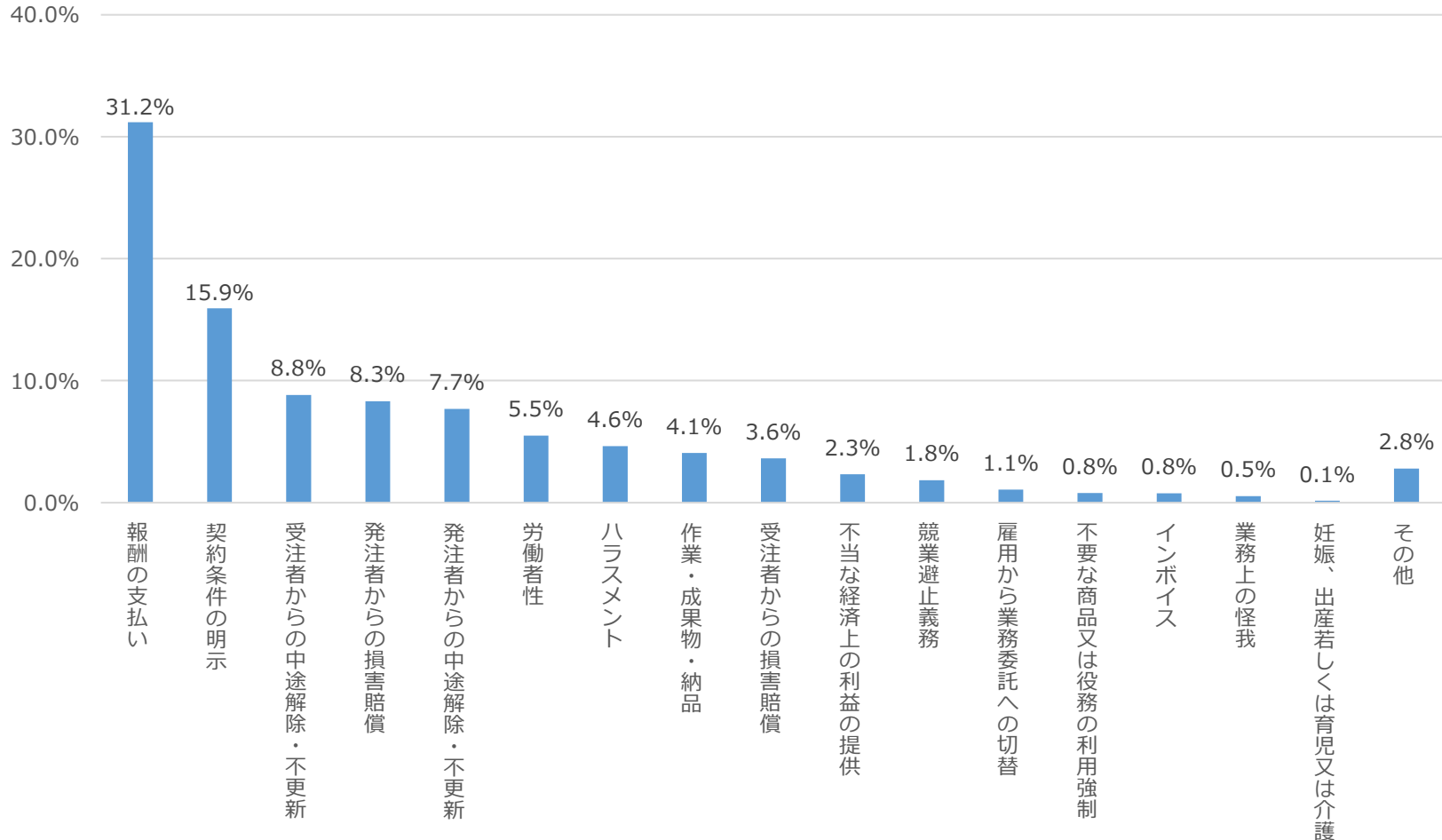


N=11,260（令和6年4月～令和7年2月の相談のうち知ったきっかけを回答した11,260件）

※その他：市役所、県庁、フリーランス協会、消費者センター、フリーランス向けセミナー、ハローワーク、SNS など

フリーランス・トラブル110番の相談内容

- 相談内容は、最も多いのが「報酬の支払い」で31.2%、次いで多いのが「契約条件の明示」の相談で15.9%となっている。

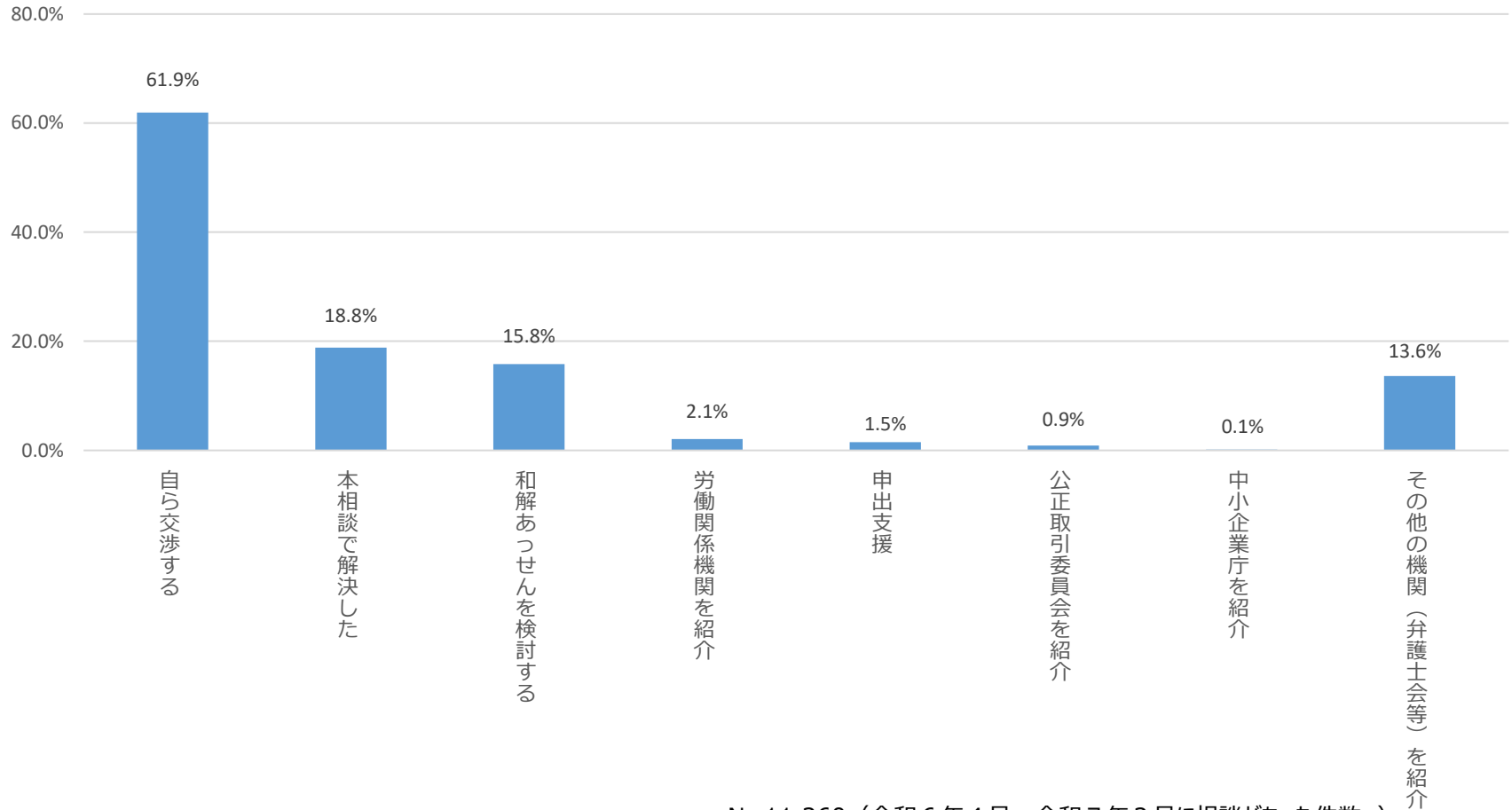


N=21,284（令和6年4月～令和7年2月の件数。ただし、1つの相談につき複数の相談内容が含まれる場合は各相談内容について1件とカウント。）

（参考）「報酬の支払い」：報酬の全額不払い(12.6%)、支払遅延(7.1%)、一方的減額(8.1%)、著しく低い報酬(2.2%)、その他報酬の支払いに関する事項(1.3%)。
「契約条件の明示」：書面等の不交付(5.9%)、条件・内容が不明確(7.5%)、不適格な募集情報(1.1%)、その他契約条件の明示に関する事項(1.4%)。
「作業・成果物・納品」：受領拒否(0.3%)、成果物の返品(0.04%)、内容変更・やり直し(2.1%)、納品日の変更(0.1%)、知的財産権関係(1.1%)、その他作業・成果物・納品に関する事項(0.4%)。
「その他」：アカウント停止、個人情報の扱い、仕事がもらえないなど。

フリーランス・トラブル110番の相談対応の結果

- 相談の約19%が、本相談により解決。
- 約16%が、110番相談事業の次のステップに進む（和解あっせんを検討する）。
- 約62%が「自ら交渉する」と表明。



N=11,260（令和6年4月～令和7年2月に相談があった件数。）

※複数回答があるため、合計は100%にならない

※「申出支援」は令和6年11月から開始

※「その他の関係機関」：弁護士会、法テラス、国税庁等

フリーランス・トラブル110番相談窓口の利用満足度

- 「とても満足」「満足」で約75%。

